AQUA STAND 450/600

アクア　スタンド

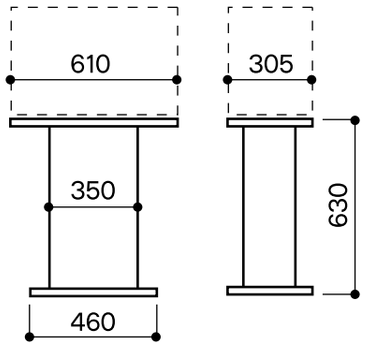
組み立て式キャビネット

取扱説明書

この度は、コトブキ製品を、お買い上げ頂きましてありがとうございます。　001021

●この取扱説明書は、この製品の組み立て方、使い方、使用上の注意事項について記載しています。
●ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●また、この製品を末永くご使用頂くために、この説明書は大切に保管してください。

寸法図



特長：天板、底板共水槽のサイズに合わせてお使いになれます。

適応水槽例

W	D	H
450(450×300×300mm)		
～		
600(600×300×360mm)		

製品重量：約12.5kg
静耐荷重　天板上：90kg以下
総積載耐荷重：100kg以下

※単位はmm
※記載されている耐荷重以上乗せないで下さい。

⚠注 意

この製品を安全に、また末永くご使用頂くために次の事項を必ず守って下さい。

安全のために必ず守っていただきたいこと

●この製品は観賞魚水槽専用台ですので、他の製品及び耐荷重以上になる水槽での使用や他の目的での使用は、ご遠慮下さい。
●キャビネットの天板よりはみ出す水槽は絶対に乗せないで下さい。
破損及び転倒してけがをする恐れがあります。
●製品の上に足を掛けたり、腰掛けたりしないで下さい。又、小さなお子様のいるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使わないように注意して下さい。転倒してけがをする恐れがあります。
●床が傾斜している場合や不安定な場所（タタミ、カーペットなどの柔らかい床）で使用しますと、安定が悪く、転倒やけがの原因になりますので、必ず平らで安定した場所で使用して下さい。
●移動させる場合は、水槽台のみで移動させて下さい。
絶対に水槽を乗せたままや、中に物が入っている状態で移動させないで下さい。転倒してけがをする恐れがあります。
●使用中にジョイント部分やネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、締め直して下さい。締め直してもガタツキが直らない場合は、使用を中止して下さい。ガタツキのあるまま使用すると、変形や転倒などを引き起こす原因になります。
●製品にぶつかったり、衝撃を与えたり、もたれかかったりしないで下さい。
変形や破損及び転倒してけがをする恐れがあります。
●水にぬれた場合は、すぐに拭き取って下さい。水にぬれたまま放置していると、製品の強度が弱くなります。又、変色や変形の原因になります。
●お客様自身で製品の分解や修理・改造をしたり、部品など外れたままで使用しないで下さい。
●この製品を第三者に譲渡する場合は、この取扱説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意下さい。
●この製品は、一度組み立ててからの分解、組み立ては出来ません。ネジの接合強度が弱くなり、危険です。

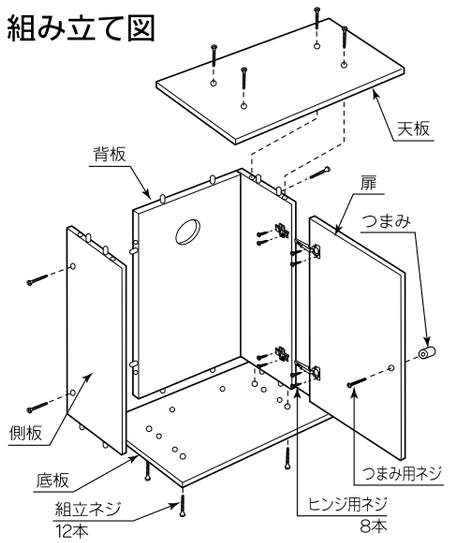
この製品を末永くご利用頂くためのお願い

●直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けて下さい。又、製品の上に熱い湯のみや加熱したなべややかんなどを置かないで下さい。変色やそりなどの原因になります。

組み立てを始める前に

●組み立てにあたっては、お手持ちのプラスドライバーをご用意下さい。
●組み立て作業をする場合は、カーペットや毛布などを敷いて、床や水槽台を傷つけない様に注意して下さい。
●組み立てる前に必ず、部品表と組み立て図を参照して部品を確認して下さい。

組み立て図



部品表

品　名	数　量	品　名	数　量
天　板	1	背　板	1
底　板	1	扉	1
側　板	2		

袋詰部品

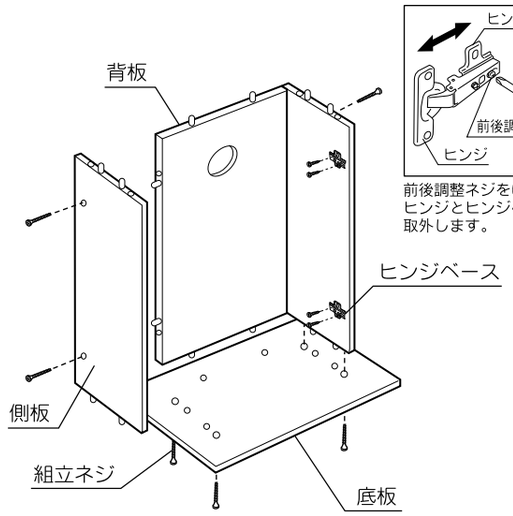
品　名	数　量	
組立ネジ	12	
ヒンジ用ネジ	8	
つまみ用ネジ	1	
ヒンジ&ヒンジベース	2	
つまみ	1	

お手入れの仕方

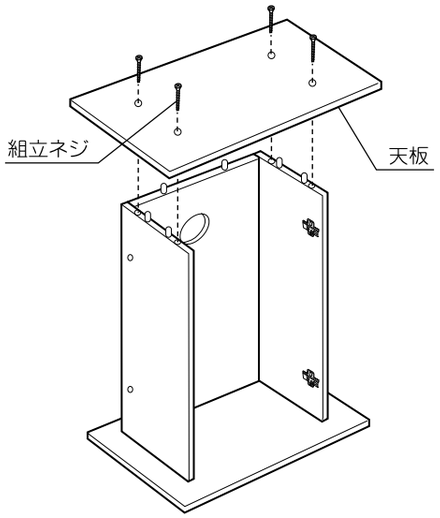
●美しい状態でお使いいただくために、時々柔らかい布でから拭きして下さい。汚れがひどい時は、中性洗剤を5～6倍に薄めて柔らかい布に含ませて軽く拭き取って下さい。シンナー、ベンジン等を使用すると、表面が傷ついたり、変色等の原因になります。

組み立てかた　□図の番号に従って組み立てて下さい。

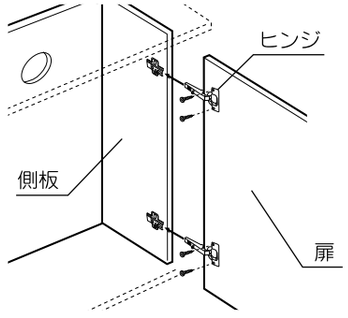
1 ヒンジとヒンジベースを取外し、側板にヒンジベースを取付け、背板に側板を差し込んでから底板に背板と側板を差し込み、組立ネジ8本で仮止めします。



2 天板を背板、側板に差し込み、組立ネジ4本で仮止めし、底板、側板、天板の組立ネジ12ケ所をしっかりと締めます。



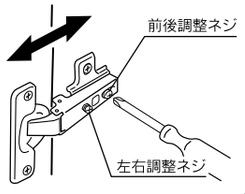
3 扉にヒンジを取付け、側板のヒンジベースに取付けます。



※扉を閉めたときに扉がずれている場合は、下記の要領で調整を行なってください。

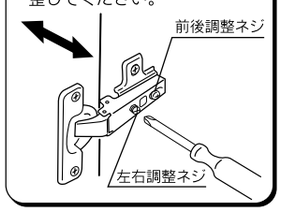
扉の前後調整のしかた

前後調整ネジをゆるめ、扉を調整後に締め直してください。

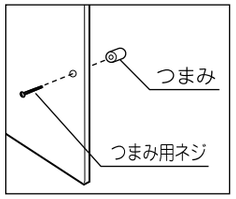


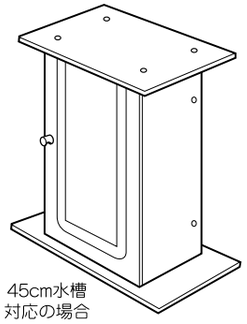
扉の左右調整のしかた

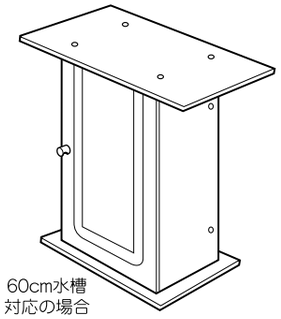
前後調整ネジを締めた状態で、左右調整ネジを回して扉を調整してください。



4 最後に扉につまみを取付け、組立ネジの頭が埋まってあり、部品が余っていないことを確認すると完成です。







⚠注意　ネジを強い力で締め付け過ぎると空転するおそれがありますので、締め過ぎない様ご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

100904②

KOTOBUKI　生活ロマンを創造する
コトブキ工芸株式会社
〒580-0043　大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel.072-333-2208　Fax.072-333-0369
http://www.kotobuki-kogei.co.jp/